

NY マーケットレポート (2015年6月8日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、このところ急速に進んだ円安ドル高への警戒感から、対ドルで円を買い戻す動きが先行した。また、歴史的なドル高水準であることから、主要通貨に対してもドルは軟調な動きとなった。一方、欧州債売りの再開で利回りが上昇し、米国債との利回り格差が縮小したことなどを背景に、ユーロ買いドル売りが優勢となり、ユーロは大半の主要通貨に対しても堅調な動きとなった。

2015/6/8 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	125.23	125.68	125.00
EUR/JPY	139.83	139.96	139.04
GBP/JPY	191.29	191.87	191.22
AUD/JPY	95.69	95.82	95.51
EUR/USD	1.1167	1.1100	1.1084

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	125.56	125.23
EUR/JPY	139.96	139.28
GBP/JPY	191.54	190.70
AUD/JPY	95.80	95.56
EUR/USD	1.1172	1.1114

*LD高安は東京クローズ~NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20457.19	-3.71
ハンセン指数	27316.28	+56.12
上海総合	5131.88	+108.79
韓国総合指数	2065.19	-2.91
豪ASX200	休 場	
インドSENSEX指数	26523.09	-245.40
シンガポールST指数	3320.33	-13.34

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6790.04	-14.56
仏CAC40	4857.66	-63.08
独DAX	11064.92	-132.21
ST欧州600	385.39	-3.61
西IBX35指数	10917.30	-144.70
伊FTSE MIB指数	22642.29	-205.05
南ア 全株指数	51623.30	-70.95

*豪市場はQueen's Birthdayで休場

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	124.46	125.38	124.30
EUR/JPY	140.48	140.74	139.74
GBP/JPY	190.98	191.49	190.79
AUD/JPY	95.85	95.96	95.61
NZD/JPY	88.91	89.11	88.60
EUR/USD	1.1289	1.1295	1.1155
AUD/USD	0.7702	0.7711	0.7631

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17766.55	-82.91
S&P500	2079.28	-13.55
NASDAQ	5021.63	-46.83
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14743.33	-213.83
🇧🇷 ボルサ指数	44544.05	-17.89
🇲🇽 ボベスパ指数	52809.64	-163.74

6/9 経済指標スケジュール

- 08:01 【英】5月BRC小売売上高
- 08:50 【日】5月マネーストックM3
- 09:00 【NZ】5月QV住宅価格
- 10:30 【豪】5月ANZ求人広告件数
- 10:30 【豪】5月NAB企業信頼感指数
- 10:30 【豪】5月NAB企業景況感指数
- 10:30 【豪】4月投資貸付
- 10:30 【豪】4月住宅ローン約定件数
- 10:30 【中】5月消費者物価指数・5月生産者物価指数
- 14:00 【日】5月消費者態度指数
- 14:45 【スイス】5月失業率
- 15:00 【独】1Q労働コスト
- 15:00 【日】5月工作機械受注
- 15:45 【仏】4月財政収支
- 16:15 【スイス】5月消費者物価指数
- 17:30 【英】4月商品貿易収支
- 18:00 【欧】1Q GDP
- 22:00 【米】5月NFIB中小企業楽観指数
- 22:00 【メキシコ】5月消費者物価指数
- 23:00 【米】4月JOLT労働調査[求人件数]
- 23:00 【米】4月卸売在庫・4月卸売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1173.60	+5.50
NY 原油	58.14	-0.99
CMEコーン	365.25	+4.75
CBOT 大豆	944.25	+6.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.68%	0.71%
3年債	1.06%	1.10%
5年債	1.70%	1.74%
7年債	2.12%	2.16%
10年債	2.38%	2.41%
30年債	3.11%	3.11%

6/9 主要会議・講演・その他予定

- ・米3年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 125.29 ユーロ/円 139.77 ユーロ/ドル 1.1158

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6791.40	-13.20	ダウ 先物ミニ	17837	-5
仏 CAC40	4883.49	-37.25	S&P 500 ミニ	2090.25	-2.00
独 DAX	11141.66	-55.49	NASDAQ 100 ミニ	4477.75	-3.75

(出所: SBILM)

21:13

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ住宅着工件数 20.17万件 (予想 18.50万件・前回 18.33万件)
 前回発表の 18.18万件から 18.33万件に修正

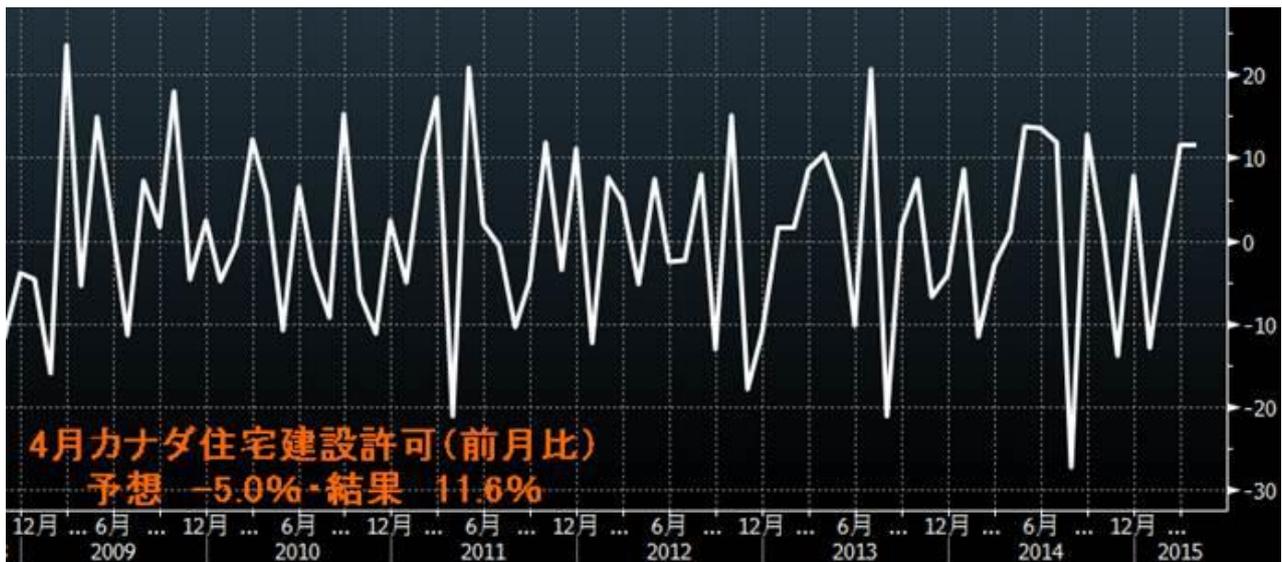


(出所: ブルームバーグ)

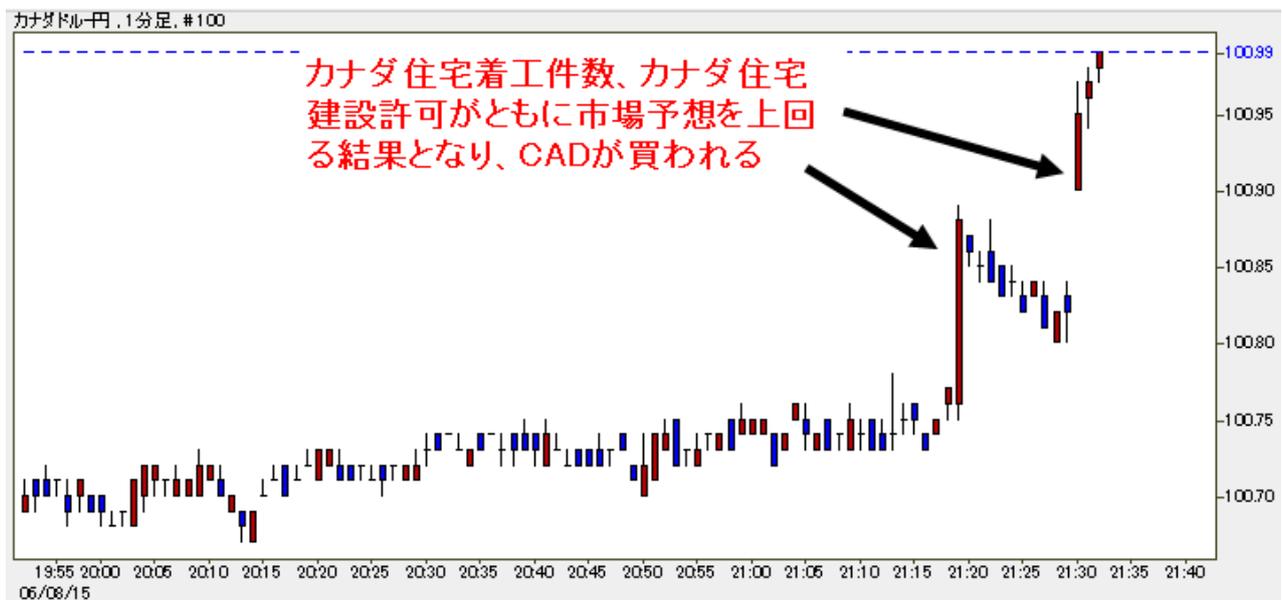
21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月カナダ住宅建設許可 (前月比) 11.6% (予想 -5.0%・前回 13.6%)
 前回発表の 11.6%から 13.6%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ネットダニア)

22 : 10
67

- ・「金融政策は価格の安定を維持するべきだ」
- ・「金融政策は経済の回復を支援するものであるべきだ」
- ・「これまでの為替レートに関するコミットメントを再確認」
- ・「金融市場のボラティリティ、地政学的緊張に言及」
- ・「金融市場のボラティリティを引き続き監視していく」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17825.57	-23.89
ナスダック	5062.53	-5.93

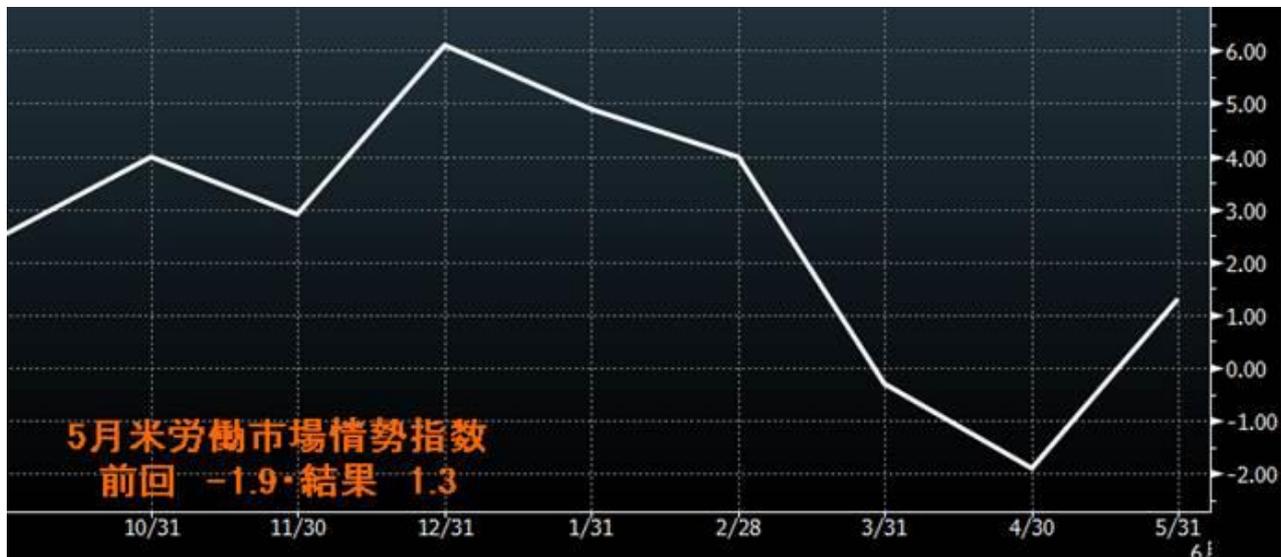
(出所:SBILM)

23 : 01

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米労働市場情勢指数 1.3 (前回 -1.9)

前回発表の-1.9から-0.5に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 労働市場情勢指数 (LMCI) ▶

5月・・4月・・3月・・2月・・1月・・12月・・11月

労働市場情勢指数・・・・1.3・・-0.5・・-1.0・・1.4・・3.5・・7.2・・・・7.2

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ギリシャ支援協議の先行き不透明感からドイツなど欧州の主要株価が下落したことを受けて、投資家の慎重姿勢から、主要株価は売りが先行した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比49ドル安まで下げる動きとなっている。

23 : 45

◀ 要人発言 ▶

安倍首相

- ・「ウクライナの改革加速のため可能な協力惜しまない」
- ・「法の支配を重視する日本の立場は一貫している」
- ・「プーチン大統領との対話をこれからも続けていく」

- ・「南シナ海、東シナ海でG7の結束訴え、賛同や支持を得た」
- ・「プーチン大統領の訪日を今年の適切な時期に実現したい」
- ・「具体的日程は総合的に考慮し検討」
- ・「伊勢志摩サミットについて・・・日本の良さを発信する機会にしたい」
- ・「為替の水準については言及するべきではない」
- ・「安定的に推移すること望ましいー為替」
- ・「円安への動きは輸出企業などにプラス」
- ・「中小企業や地方経済などへの円安の影響も注視」

≪ 経済指標のポイント ≫

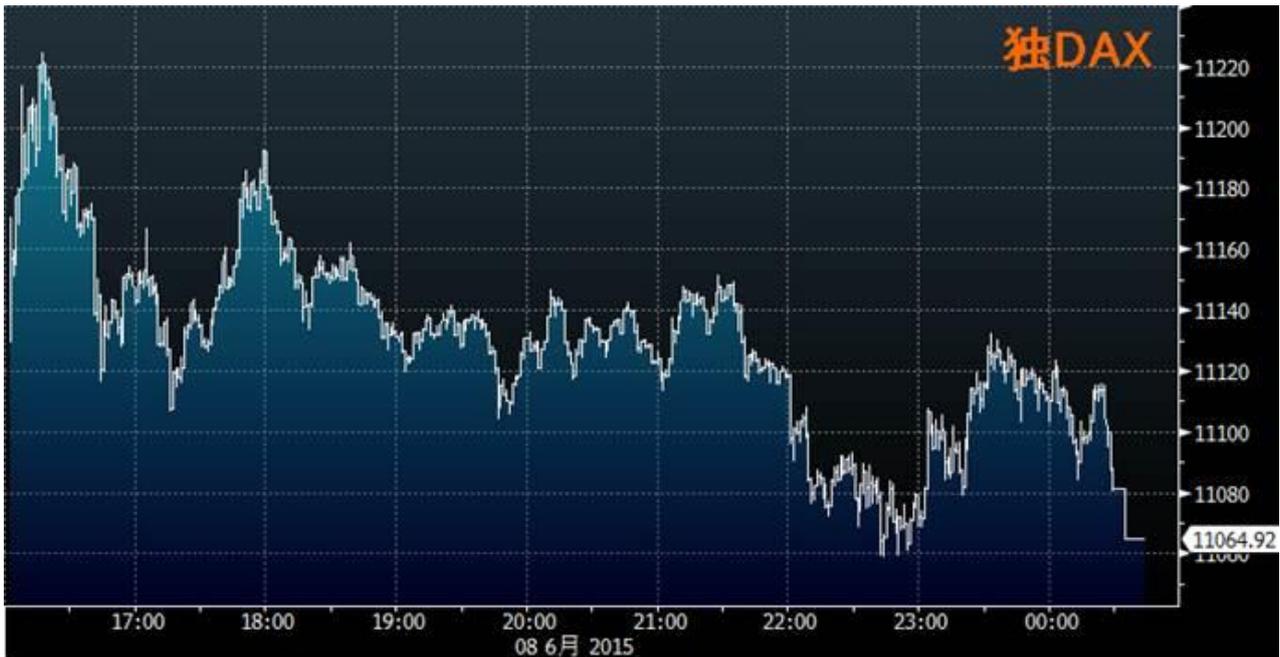
コンファレンスボード（全米産業審議会）が発表した5月の雇用トレンド指数は128.60と、前月比+0.4%、前年同月比は+5.1%の上昇となった。コンファレンスボード担当者は、「雇用トレンド指数はこの半年間に年率で+3.5%上昇した。堅調だが、過去2年に比べると伸び率は鈍化している」と指摘。今年の新規就業者数の増加幅は月に約20万人と、昨年の25万-30万人より少なくなると予想した。雇用トレンド指数は、コンファレンスボードの消費者信頼感指数の就労関連指数や週間失業保険給付申請件数など、雇用に関する8つの指数を基に算出する。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6790.04	-14.56
仏 CAC40	4857.66	-63.08
独 DAX	11064.92	-132.21
ストック欧州 600 指数	385.39	-3.61
ユーロファースト 300 指数	1529.08	-14.48
スペイン IBEX35 指数	10917.30	-144.70
イタリア FTSE MIB 指数	22642.29	-205.05
南ア アフリカ全株指数	51623.30	-70.95

(出所: SBILM)

≪ 欧州株式市場 ≫

欧州株式市場は、先進7カ国（首脳会議で、財政危機に直面するギリシャの支援をめぐる打開策が見いだせず、先行き不透明感が広がり、主要株価は軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17801.65 (-47.81)、S&P500 2086.90 (-5.93) ナスダック 5037.51 (-30.95)

《欧州のポイント》

- ①地元メディアが報じたトルコ総選挙の非公式結果。公正発展党（AKP）は得票率 40.9%（獲得議席数 258）、国民民主主義党（HDP）が 13.1%（獲得議席数 80）。HDP は議席配分に大きな影響を及ぼし、結果として AKP の議席数は単純過半数の 276 に届かなかった。共和人民党（CHP）は得票率 25%（獲得議席数：132）、民族主義者 行動党（MHP）は 16.3%（獲得議席数 80）だった
- ②トルコ総選挙の結果を受け、新政権が少数与党もしくは連立政権となり、安定した政権運営ができないとの懸念が広がり、週明けのトルコ株式市場は急落。ISE100 株価指数は 8%安となった。トルコリラも下落し、一時、対ドルで過去最安値となる 1 ドル=2.8 リラを付けた。
- ③米大手格付け会社は、トルコ総選挙の結果について、トルコの格付けに直ちに影響は出ないとの認識を示した。現在のソブリン格付けは「BB+」。見通しは「ネガティブ」。現在の格付け見通しについて、経済成長の先行き不透明感に伴う財政リスクを反映していると指摘。引き続き経済成長のリバランスが進み、対外借り入れへの依存度が減れば、見通しを「安定的」に修正する可能性があるとの認識を示した。
- ④フランス中銀は、今年第 2・四半期の経済成長率は 0.3%との見通しを示し、従来予想を維持した。鉱工業生産とサービス部門が一段と伸びるとした。中銀の月次調査によると、5月の鉱工業部門の企業景況感指数は 99 と、4月の 98 から改善した。サービス部門の同指数は 95 と、4月から横ばいだった。鉱工業・サービス部門の経営者は、6月に一段の伸びを見込んでおり、建設業もわずかに上向くとみている。
- ⑤ポルトガル中銀は、公表した夏季の経済報告で、成長率は昨年の 0.9%から今年 1.7%に加速し、その後 2017 年までには段階的に 2%に達するとの見方を示した。輸出の伸びや内需の回復が寄与する見込みとしている。成長率予想は 3 月から据え置いたが、今年の輸出については+4.8%（従来の+4.3%）、2016 年は+6%（+5.8%）からそれぞれ引き上げた。内需は+2.1%（従来予想+1.6%）、民間投資は+6.2%（+4%）とし、いずれも上方修正した。
- ⑥アイスランド政府は、資本規制解除の歴史的な法案を提出した。この一環で、同国から資金を引き揚げるヘッジファンドなどの銀行債権者には一時的な課税措置を講じる。発表資料によると、いわゆる「安定税」の税率は 39%。こ

の一時課税について政策当局者らは、資本規制解除後の急速な資金流出からアイスランドの金融市場を守るために必要だと主張していた。アイスランドでは、2008年に銀行システムが実質崩壊。巨額債務を抱えた3大銀行は政府管理下に置かれ、割安となった資産をヘッジファンドが買い上げていた。安定税の課税対象はこうしたファンドとなる。中銀の試算によると、為替の資本規制が同国からの流出を妨げている資金の規模は約60億ドル（約7500億円）。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、前週末の大幅下落で値頃感が出て、買い戻しが先行した。ギリシャ金融支援をめぐる協議が難航する中、デフォルトへの懸念が強まったことも、安全資産とされる米国債の買いにつながった。ただ、今週の一連の米国債入札を控えて持ち高調整の売りも出やすく、上げ幅は限定的だった。

午前の利回りは、30年債が3.10%（前週末3.11%）、10年債が2.38%（2.41%）、7年債が2.13%（2.16%）、5年債が1.71%（1.74%）、3年債が1.08%（1.10%）、2年債が0.70%（0.72%）。

《 海外の話題 》

米著名投資家ウォーレン・バフェット氏と昼食を共にする権利のオンラインオークションが今年も実施され、中国のオンラインゲーム開発会社、大連天神娛樂が234万5678ドル（約2億9430万円）で落札。落札額は昨年の約217万ドルを上回ったが、過去最高だった2012年の345万6789ドルは大きく下回る結果となった。

落札者は、ニューヨークのステーキハウスでバフェット氏（84）と一緒に昼食をとることができ、7人まで友人を連れてくるのが可能。オークションの収益金は、貧困層やホームレスを支援する基金に寄付され、これまで計16回のオークションで累計約200万ドルを集めた。

3 : 30

NY金は、中心限月が前週末比5.50ドル高の1オンス=1173.60ドルで取引を終了した。

4 : 15

NY原油は、中心限月が前週末比0.99ドル安の1バレル=58.14ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前 日 比
NY GOLD	1173.60	+5.50
NY 原油	58.14	-0.99

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

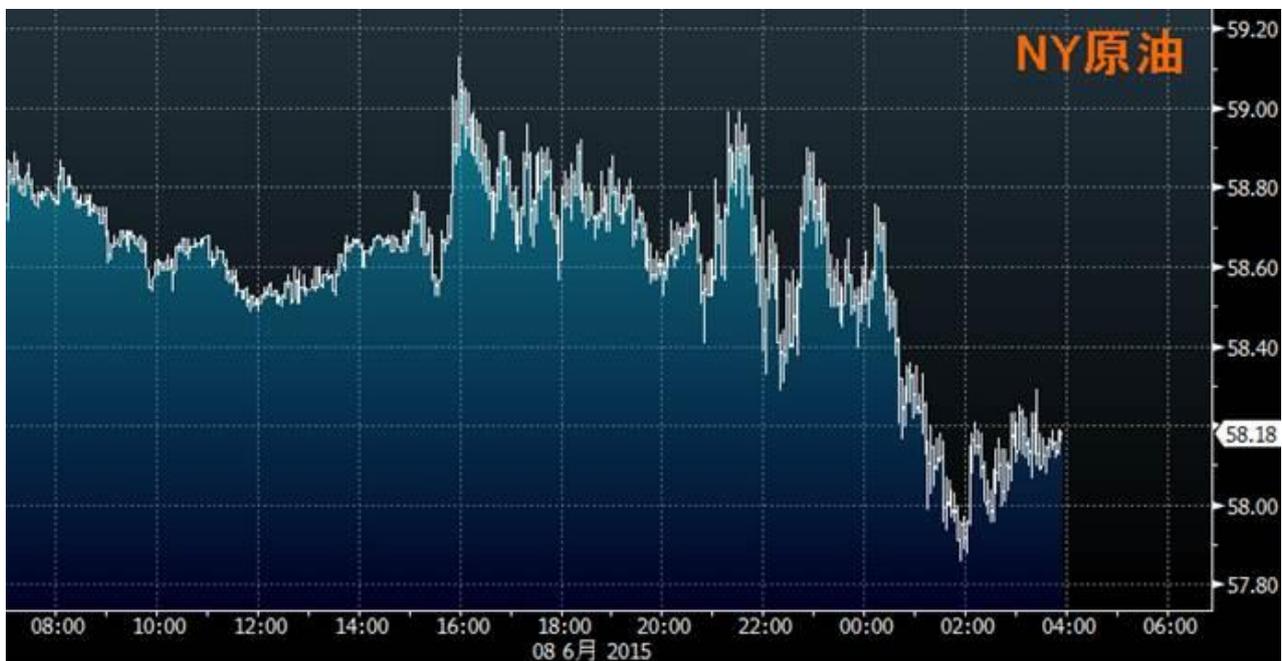
NY金は、ドルが主要通貨に対して下落したのにつれて、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。ギリシャ金融支援協議の先行き不透明感やトルコの政局不安を背景に比較的安全な資産としての需要が高まったことも支援材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、OPEC（石油輸出国機構）が前週末の総会で減産を見送り、世界的な供給過剰感が強まっている上、中国が発表した5月の貿易統計で原油輸入が減少したことから、需要低迷への懸念も広がり、売りが優勢となった。



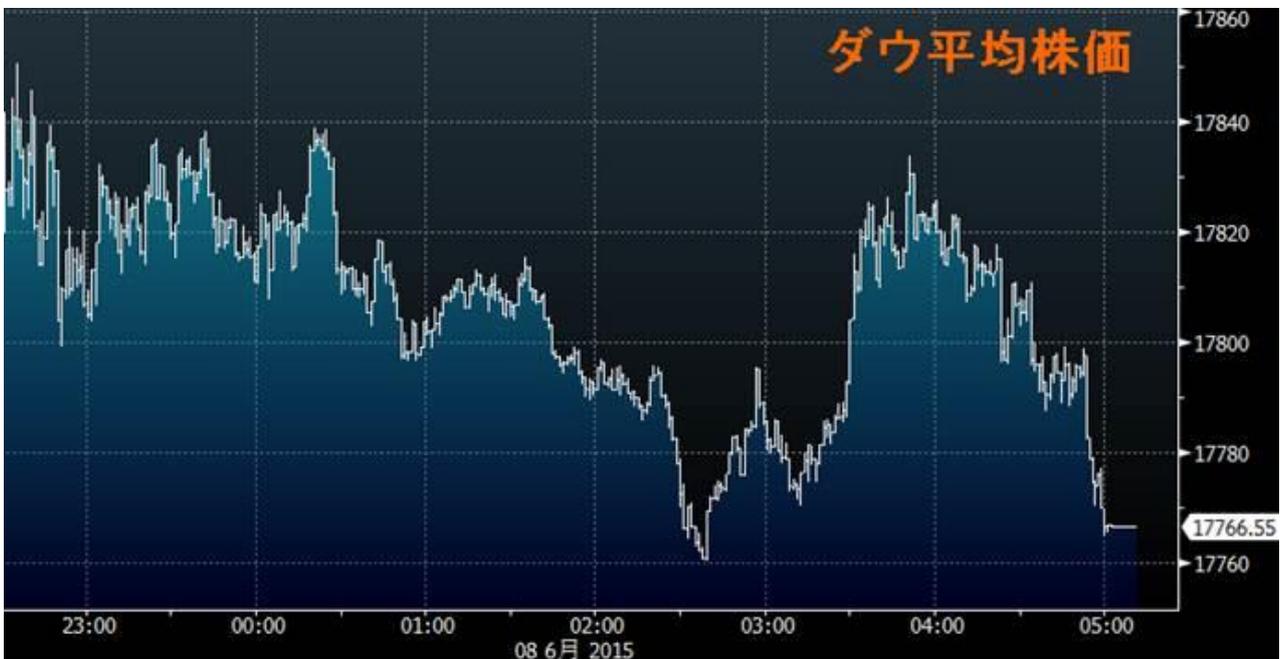
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17766.55	-82.91	17852.35	17760.61
S&P500 種	2079.28	-13.55	2093.01	2079.11
ナスダック	5021.63	-46.83	5069.00	5014.06

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ支援協議の先行き不透明感からドイツなど欧州の主要株価が下落したことを受けて、投資家の慎重姿勢から、主要株価は売りが先行した。その後は、米国の主要な経済指標の発表もなく、取引材料に乏しい中、小動きながらやや軟調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比 88 ドル安まで下げる動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	124.46	125.38	124.30
EUR/JPY	140.48	140.74	139.74
GBP/JPY	190.98	191.49	190.79
AUD/JPY	95.85	95.96	95.61
NZD/JPY	88.91	89.11	88.60
EUR/USD	1.1289	1.1295	1.1155
AUD/USD	0.7702	0.7711	0.7631

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、最近のドル高に対する警戒感から、一旦利益を確定する動きから、主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、円も軟調な動きとなり、クロス円は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。